

北見武道通信

令和6年10月24日 00714号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

URL <http://www.kitamibudokan.org/>



ニュースレター【事務局情報】

柔道実技理論講習会が実施されました！

北見柔道連盟主催の「令和6年度柔道実技理論講習会」が北見市武道館で実施されました。「実技講習会」は、柔道の基礎基本動作とされる「受



身」や「姿勢」「形」を中心とした実技指導が行われ「理論講習会」は柔道の歴史や講道館柔道が掲げる「精力善用・自他共栄」の柔道理念を易しく解説するなど柔道の考え方を指導します。9月20日より毎週金曜日(18:00~20:00)5日間に亘り実施されました。また、筆記試験も行われるなど内容も充実。10月18日には北見柔道連盟武藤弘司会長より修了証書が手渡され無事終了しました。(佐藤)

事務所の花シリーズ「ナナカマド」



東陵運動公園駐車場から北見市武道館に向かう歩道脇には色々な広葉樹が植えられていますが、今は「ナナカマド」が赤く色づいています。ナナカマドはバラ科の落葉広葉樹、今後も秋晴れが続いて欲しいとねがっています。(佐藤)※10/22PM2:00撮影

連載 中国「老子」の思想 五十六章「和光同塵」

真の智者は、知をひけらかさない。知をひけらかすものは、真の智者ではない。真の智者は、感覚にとらわれもせず、みだりに私意をはたらかせもしない。才知を捨て、自己主張もせず、ただ平々凡々として、世俗に同調する。「道」と一体化するとは、このことである。だから、真の知者に対しては、親しむべきか、憎むべきか、利すべきか、害すべきか、尊敬すべきか、軽蔑すべきか、人々は判断のてがかりがつかめない。

このような、外からの力ではどうすることもできない人物こそ、もっとも偉大なのである。原文：知者不言、言者不知。塞其兌、閉其門、挫其銳、解其紛、和其光、同其塵。是謂玄同。故不可得而親、亦不可得而疏。不可得而利、亦不可得而害。不可得而貴、亦不可得而賤。故爲天下貴。五十七章に続く